

土木構造物の維持管理技術研修会

「調査・診断/補修・補強 “ニューテクの今”2019秋」

－ 第19回技術研修会 発表技術の募集案内 －

主催：一般社団法人 日本構造物診断技術協会
構造物診断士会

一般社団法人 日本構造物診断技術協会 構造物診断士会では、「調査・診断/補修・補強 “ニューテクの今”2019秋」と題する技術研修会を開催いたします。

つきましては、皆様方が保有されている鋼構造物あるいはコンクリート構造物の維持管理に関連する技術をご紹介・発表していただきたく公募いたしますので、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

当会では、技術力向上の一助と実務者相互の情報交換のために、コンパクトな技術交流の場を提供することを目的として、2011年1月に第1回目の技術研修会を開催いたしましたところ、多数の方々にご参加いただき、大変なご好評を得ることが出来ましたので、この行事を“ニューテクの今”と題するシリーズとして2019年6月の研修会を含めて18回開催してまいりました。

是非とも皆様方が保有される貴重な技術を紹介して、販売および普及の場としてご活用していただければ幸いに存じます。なお、この研修会は土木学会の継続教育制度(CPDプログラム(建設系CPD協議会に認定))の認定を申請いたします。また、発表された技術の紹介資料を協会「構造物診断士会」のホームページに掲載させていただきます。

記

研修会開催日時： **2019年11月22日(金)** 時間は午後の予定(詳細は別途案内)

研修会開催場所： 埼玉県 川口駅前市民ホール フレンジア (JR 川口駅に隣接)

発表技術内容： 鋼構造物およびコンクリート構造物を対象とした

- ① 調査・点検技術分野
- ② 診断技術分野
- ③ 補修技術分野
- ④ 補強技術分野
- ⑤ 保守技術分野

発表技術の選考： 発表技術の応募件数が多い場合には、所定数を構造物診断士会にて選考いたしますことを、あらかじめご了承ください。

なお、本研修会は今後も継続的に実施いたしますので今回の選考にもれた応募技術は、次回以降の優先候補とさせていただきます。

発表の形態： ① 1件当りの発表時間は、20分程度を予定しています。

② 上記発表とは別に紹介技術に関する資料の配布や模型・実物によるデモンストレーションを実施していただきます。

③ 聴講者数は100名を予定しています。

④ 研修会では保全に関する著名な方による「特別講演」も実施します。

発表の応募締切： ① 発表技術の応募申込締切日は**2019年7月31日(水)**です。

② 発表要領は、採用された方に改めてご連絡します。

申込方法： 添付の発表申込書に必要事項を記入し、メール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

※ 発表していただきます技術1件につき展示協力費として1万円(ご発表者1名分の聴講参加費を含む)のご協力をお願いいたしますので、あらかじめご了承ください。

※ 過去2回分の発表状況を添付します。

以上

＜“ニューテクの今”過去 2 回分の発表技術＞

① 第 17 回 “ニューテクの今” 2018 秋

2018年6月29日開催			
紹介 技術	①	電磁パルス法によるあと施工アンカー一定着部の健全性評価技術「アンカーパルスタスター」	株式会社 アミック
	②	FBG式光ファイバ測定器「EFOX-1000Bシリーズ」の紹介	株式会社 共和電業
	③	可視画像及び熱画像を用いた調査方法	株式会社 保全工学研究所
	④	錆転換型防食塗装システム「エポガードシステム・サビバリヤー」	株式会社 エコクリーン
	⑤	目止め用シールテープ「せこたん™」を用いたひび割れ補修注入工法	ニチバン株式会社
講演	特別講演 「サステイナブルな社会のためのコンクリート構造物の品質・耐久性確保」		横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授 細田 暁

② 第 18 回 “ニューテクの今” 2019 初夏

2018年6月29日開催			
紹介 技術	①	インフラメンテナンス商品の紹介	西尾レントオール株式会社
	②	建築・土木の点検検査工具の紹介	土牛産業株式会社
	③	ハンマ打撃による構造物の健全性診断技術「CTS・BTS」	日東建設株式会社
	④	「セラミックキャップバー（CCb）工法」の改良・発展	カジマ・リノベイト株式会社
	⑤	ポリマーセメントモルタル（PCM）を用いたコンクリート構造物の補強技術	一般社団法人 PCM 工法協会
講演	特別講演 「橋梁診断の難しさ -いくつかの事例から見えてくること-」		株式会社 松村技術士事務所 代表取締役 松村 英樹